

KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

電動巻き上げスクリーン

TGE-WL [TGE-WL130HD] [TGE-WL140HD] [TGE-WL150HD]

取り扱い及び設置説明書



お客様へ

- このたびは、キクチプロジェクションスクリーンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- お使いいただく前に「取り扱い及び設置説明書」を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取り扱い及び設置説明書」は、お使いいただく方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

工事店様へ

- 設置工事が終わりましたら、この「取り扱い及び設置説明書」は必ずお客様へお渡しください。

目次

安全上のご注意	3
寸法図・各部名称	4
設置方法	5-6
受信機の取り付け方法	7
接続方法	8
赤外線リモコンの操作方法・スクリーンの停止位置調整方法	9
トラブル時の対処	10
スクリーン面の取り扱い方法	11

梱包内容物

- ・スクリーン（本体） × 1
- ・セッティングブラケット × 3
- ・トラスタッピングビス【4×50】 × 6
- ・電源コード × 1
- ・取り扱い及び設置説明書 × 1
- ・TWL-3（赤外線式ワイヤレスリモコンセット） ◎

◎セット内容 / 赤外線リモコン × 1 ボタン電池(CR-2032) × 1 受信機 × 1 受信機ステー × 1 ステー取り付け用ネジ【M4×10】×2 ユリヤネジ × 1 リモコンホルダーセット × 1 トラスタッピングビス【4×30】 × 2

オプション（別売り）

- ・シーリングブラケット（CMB-TM）

別途ご用意いただくもの ※

- ・レーザー墨出し器 ・電動ドライバー ・プラスドライバー ・スケール ・鉛筆 など



※梱包内容物以外の道具・工具などは、お客様または工事店様でご用意ください。

安全上のご注意



必ずお守りください





本スクリーンをお使いいただく方への危害と財産への損害を未然に防止し、正しく安全にお使いいただくために重要な内容を下記に表示し説明しています。本文をお読みにになり内容をよくご確認いただいた上で、記載事項をお守りください。記載事項をお守りいただけないことにより生じた損害や、天災などによる損害について当社は一切責任を負いかねます。

■表示内容と異なる誤った使い方をした場合に生じる、危害や損害の程度を以下の区分で説明しています。

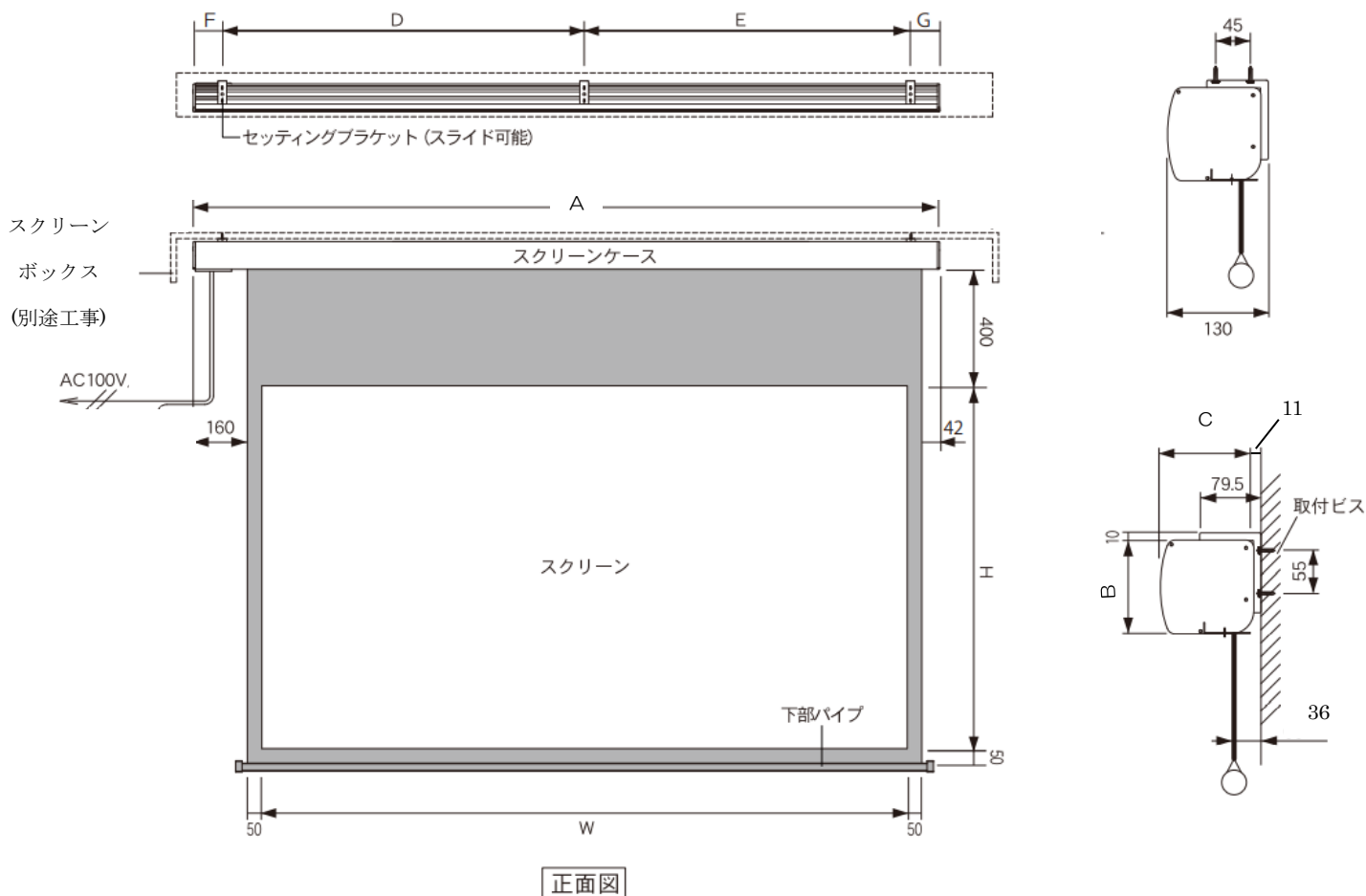
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容を以下の区分で説明しています。

	してはいけない「禁止」を示します。
	「必ず実施していただくこと」を示します。

 実施	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンの設置を行う際は周囲の安全をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。●取り扱い及び設置説明書をご参照の上、付属部品などの梱包内容物がそろっているかご確認ください。●小さい付属部品は紛失しないように、分かりやすい場所に置くなどして作業を行ってください。●設置作業を行う前に取り扱い及び設置説明書をご確認の上、必ず手順にしたがってください。●本スクリーンを昇降させる際は、周囲の安全をご確認の上操作してください。 また、使用後は必ずスクリーンをスクリーンケースに収納してください。●長期間スクリーンを使用しない場合でも、定期的に昇降させて動作を確認してください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">●梱包物には、重たい部材が含まれております。足に落とすなどして、けがをしないようご注意ください。●本スクリーンは固定設置での使用を想定して設計しております。 設置面として、安全性が確認できない場所や、不安定な場所などに設置しないでください。●本スクリーンを直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱器具のそばなどに設置(保管)しないでください。また、設置前や移設・移動などをする際には、高温の車中への放置もさけてください。●本スクリーンを第三者に譲渡及び移設される場合は、必ず『取り扱い及び設置説明書』と共にお渡しください。また、譲渡される方へ『取り扱い及び設置説明書』を、よくお読みにってから設置・使用されるようにご説明ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンを主用途以外(分解、改造を含む)で使用しないでください。 また、乱暴に取り扱わないでください。●本スクリーンを取り付け・設置する際に、梱包内容物以外の部材は使用しないでください。●本スクリーンは、屋内での使用を想定して設計しております。屋外など天候の影響を受ける場所(環境)では、想定外の破損や故障が発生する可能性がありますので必ず屋内に設置してください。●万が一、本スクリーンに破損・変形などの不具合が発見された場合は、いかなる事由に限らず使用しないでください。
 警告	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンにぶらさがる、掲示物をかけるなど過度な重量をかけないでください。●本スクリーンのコンセントは、取り付け・設置作業が完了してから接続してください。●本スクリーンを設置した後、定期的に点検してください。また、スクリーン本体及び取り付け・設置部などに緩みを発見した場合はネジなどを締めなおしてください。●本スクリーンに、熱源や火気を近づけないでください。

寸法図・各部名称



HD(16:9)

【寸法:mm】

製品型番	スクリーンサイズ		外形寸法			推奨取り付け穴芯				重量 (kg)
	W	H	A	B	C	D	E	F	G	
TGE-WL130HD	2878	1619	3180	121	120	1400	1400	249	131	20.0
TGE-WL140HD	3099	1743	3401	121	120	1500	1500	259.5	141.5	21.0
TGE-WL150HD	3320	1868	3622	121	120	1600	1600	270	152	22.2

設置方法

設置する位置を決める前に



本スクリーンを設置する前に工事店様とご相談の上、設置する天井や壁面の強さをご確認ください。
また、設置する天井や壁面の強さが不足している場合は、適宜補強してください。

1. セッティングブラケットを天井に設置する

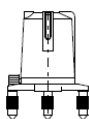
⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

使用部材： セッティングブラケット × 3、トラスタッピングビス【4×50】× 6

別途ご用意いただくもの： レーザー墨出し器、電動ドライバー、スケール、鉛筆 など



セッティングブラケット



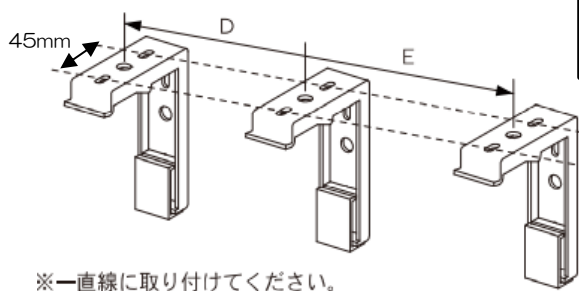
レーザー墨出し器



電動ドライバー など

- ① 設置する天井または壁面の状態確認や補強などが完了しましたら、セッティングブラケットが4ページ「推奨取り付け穴芯 D・E」の位置に、平行になるように鉛筆などでマーキングしてください。
(取り付け穴ピッチ：天井側=45mm 壁面側=55mm)
- ② ①でマーキングした位置にセッティングブラケットを合わせたら、付属のトラスタッピングビスでセッティングブラケットを固定・設置してください。

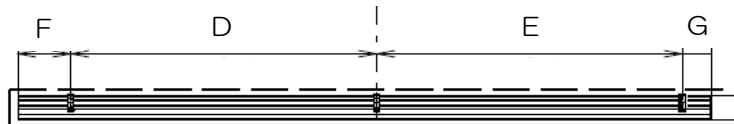
取り付け穴ピッチ：天井面設置の場合



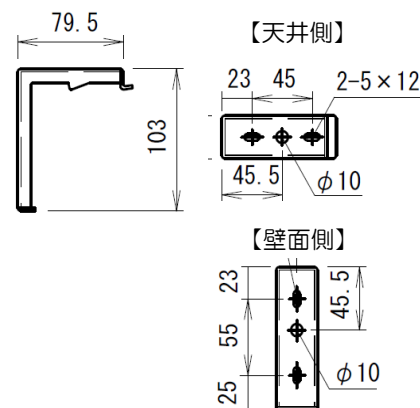
※一直線に取り付けてください。

壁面に設置する場合の
取り付け穴ピッチは
55mm になります。

取り付け穴芯 D・E



セッティングブラケット寸法詳細



天井または壁面に設置する場合、厚さ 20 mm 以上の下地材が必要となります。
製品型番ごとの「取り付け穴芯 D・E」の各寸法は、4 ページをご参照ください。

2.スクリーン（本体）をセッティングブラケットに取り付ける



警告



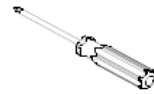
注意



禁止

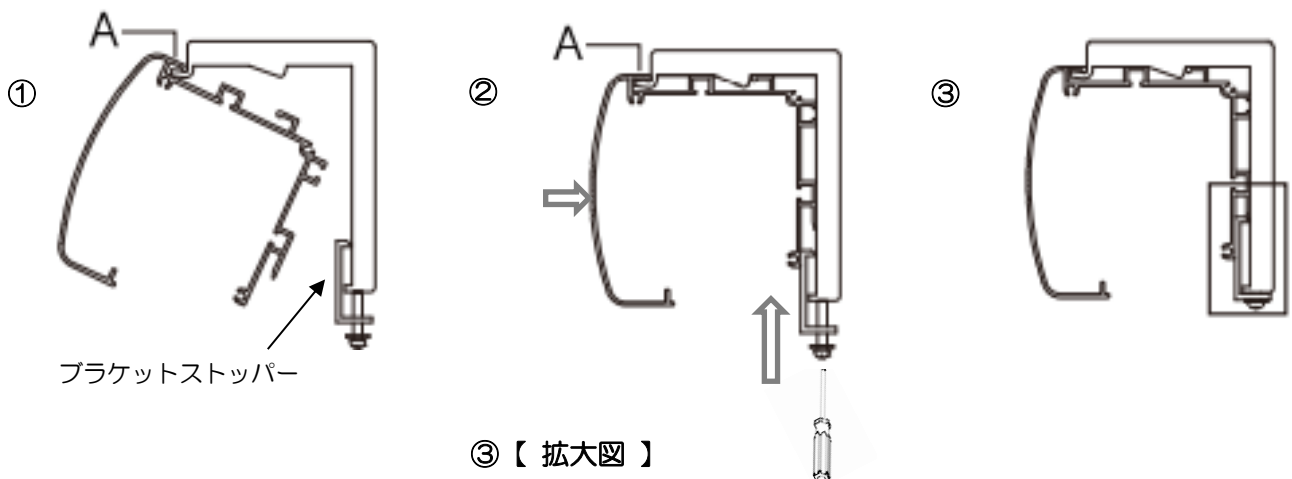
使用部材： スクリーン（本体） × 1、 セッティングブラケット × 3

別途ご用意いただくもの： プラスドライバー など



プラスドライバー

- ① 下図のように、スクリーン天面手前側の溝をセッティングブラケットの先端（A）に差し込み、確実に引っ掛けてください。
- ② ①の先端（A）を支点にして、スクリーンをセッティングブラケットに添わせるように押し当ててください。（スクリーン本体が水平であることを確認してください。）
- ③ スクリーン本体を持ち上げた状態で支えながら、ブラケットストッパーを締め付けて固定してください。



警告

落下する危険がありますので、取り付けが完了するまでスクリーン本体は持ち上げた状態で支えたまま作業を行ってください。

ブラケットストッパー

折り返し部分の先端

しっかりと締める

ブラケットストッパー

折り返し部分の先端



注意

スクリーン（本体）を取り付ける際は周囲の安全をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。一人での作業はスクリーン（本体）の落下や、作業者の転倒または転落の危険がありますのでおやめください。先端（A）への引っ掛けや固定用ナベネジの締め付けは確実に行ってください。取り付け状態が不十分な場合にスクリーン（本体）が落下するなどの危険がありますので確実に取り付け・固定してください。

受信機 (TWL-3) の取り付け方法

⚠️ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ⚠️ 禁止

使用部材： 受信機 × 1、受信機ステー × 1 ステー取り付け用ネジ【M4×10】× 2、ユリヤネジ × 1

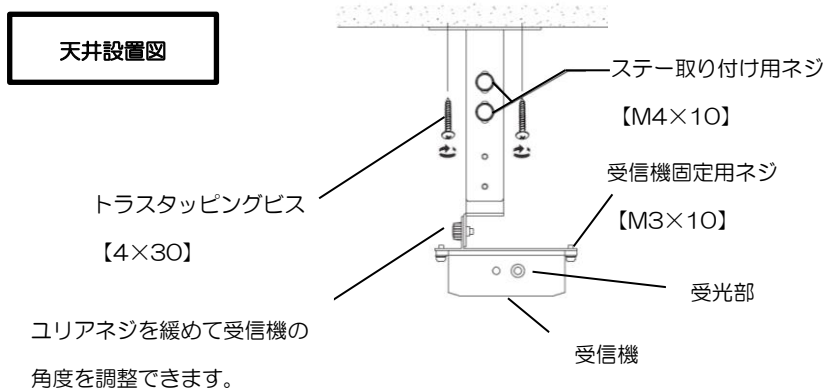
使用部材： トラストッピングビス【4×30】× 2

別途ご用意いただくもの： 電動ドライバー、プラスドライバー など

1. 受信機 (TWL-3) を天井に設置する場合

スクリーン本体を埋め込みボックスなどへ設置して、受光部を露出させる必要がある場合は以下をご参照ください。

- ① 受信機ステーに受信機を受信機固定用ネジ【M3×10】で固定してください。
- ② 下図のように、受信機ステーをステー取り付け用ネジで固定してください。(任意の高さで固定してください。)
- ③ 受信機を付属のトラストッピングビスで天井に固定・設置してください。
(赤外線リモコンから受信機までの到達距離は、最長約 7mです。)



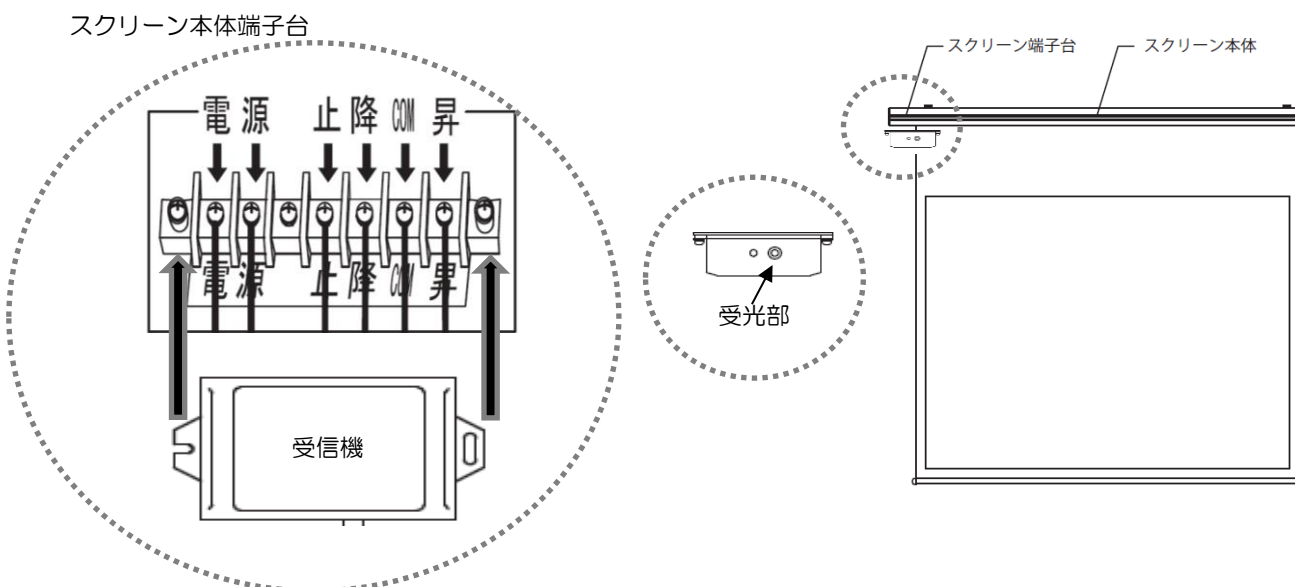
⚠️ 注意 ⚠️

赤外線リモコンの送信部と受信機の受光部との間に障害物がないように設置してください。向き合っていないと正しく操作できない恐れがあります。

2. 受信機 (TWL-3) をスクリーン本体に取り付ける場合

はじめに8ページ“接続方法”を実施してから、受信機をスクリーン本体に取り付けてください。

- ① 図のように、スクリーン本体の端子台カバーを取り外し、受信機を端子台両端にネジで固定してください。※
(受光部が赤外線リモコンの送信部と向き合うように設置してください。)
※端子台カバーのネジで受信機を固定してください。外した端子台カバーは使用しません。



接続方法

⚠ 警告 ⚠ 注意 ⛔ 禁止

使用部材： スクリーン（本体） × 1、 受信機（TWL-3） × 1

別途ご用意いただくもの： プラスドライバー

- ① 電源が切れていることを確認してから、端子台カバーを取り外してください。
- ② 下の結線図をご参照の上、受信機の操作線（Y 端子付きケーブル）を、指定された端子に接続してください。
- ③ 電源コード（Φ1.6 × 2C 入力AC100V）を下の結線図で指定された端子に接続してください。
- ④ 接続が正しく行われているか（他の線と触れていないかなど）確認してから、端子台カバーを取り付け電源を入れてください。



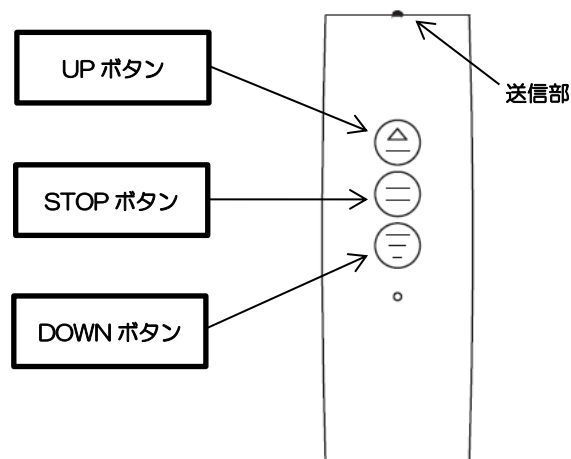
接続するときは、必ず電源を切って作業してください。
 間違った接続をすると動作しない、または誤動作する恐れがあります。
 線を確実に端子へ接続しないと、線が端子から外れて動作しない恐れがあります。
 電源ケーブルや中間ケーブルの配管配線工事は別途、工事店様にご相談ください。

赤外線リモコン（TWL-3）の 操作方法

❗ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

障害物がないところで、スクリーン本体の受信機に赤外線リモコンの送信部を向けて操作してください。

- ① **スクリーンを使用するとき**
DOWN ボタンを押すとスクリーンが設定されている停止位置まで下がり、停止します。
- ② **スクリーンを収納するとき**
UP ボタンを押すとスクリーンが上昇してスクリーンケースに収納され、停止します。
- ③ **スクリーンを停止させるとき**
スクリーンの動作を途中で止めたいとき、「STOP」ボタンを押します。

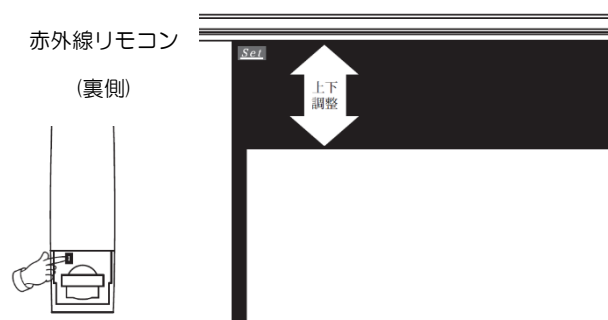


スクリーンの停止位置調整方法

❗ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

工場出荷時の設定からスクリーンの停止位置を変更する場合は以下をご参照ください。

- ① スクリーンを下げてください。
(上記、赤外線リモコンの操作方法①をご参照ください。)
- ② 右図のように、赤外線リモコン裏面の電池カバーを外し、ボタンを7秒間押し続けてください。
スクリーンが小さく上下に動いたら、ボタンから指をはなしてください。これで設定モードになります。
- ③ 赤外線リモコンの「UP」または「DOWN」ボタンでスクリーンの停止位置を調整したら、STOP ボタンを2秒間押し続けてください。
スクリーンが小さく上下に動いたら、ボタンから指をはなしてください。
これで、調整・変更した停止位置が設定されます。



図のように、赤外線リモコン裏側の電池カバーを取り外し、ボタンを7秒間押し続けると設定モードになります。

トラブル時の対処

修理に出す前に、もう一度下記に表示している点検を実施してください。

それでも修復できない場合は、お買い上げ店にお問い合わせください。

①赤外線リモコンについての項目

症状	原因	対処
赤外線リモコンが機能しない。	電池が切れている。	新しいボタン電池(CR-2032)に交換してください。
	受信機の操作線が正しく接続されていない。	確実に結線されているか確認してください。(8ページ) 正しく結線されていない場合は、ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。
	電源コード(Φ1.6 × 2C 入力AC100V)が正しく接続されていない。	確実に結線されているか確認してください。(8ページ) 正しく結線されていない場合は、ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。

②スクリーンの動作について

症状	原因	対処
スクリーンがまったく動作しない。	電源が正しく接続されていない。	①項にしたがって正しく確実に差し込んでください。
	赤外線リモコンに問題がある。	①項の対処方法にしたがってください。
	異常な電圧(静電気や雷)によって制御ボックス部が破損した。	ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。
スクリーンが所定の位置で止まらない。	異常な電圧(静電気や雷)によって制御ボックス部が破損した。	ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。

スクリーン面の取り扱い方法

❗ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 🚫 禁止

スクリーン面は反射性能を強化するために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。

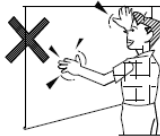
傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意して丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

●スクリーン面に手をふれないでください。



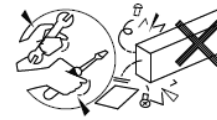
禁止



●ケースは絶対にあけないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。



分解禁止



●スクリーン面に文字などを書かないでください。
スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。



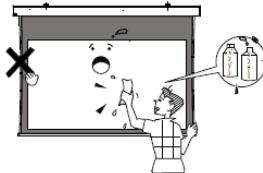
禁止



●水を湿らせた布やベンジン、シンナーなどでスクリーン面をふかないでください。
スクリーンの表面が変質します。



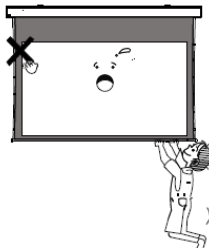
禁止



●ケースやスクリーンにぶらさがったり、掲示物をかけたりしないでください。破損の原因、落下しけがの原因となることがあります。



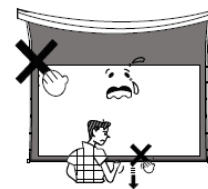
警告



●スクリーンを無理に引き出さないでください。
ケースまたはスクリーンが脱落する恐れがあります。

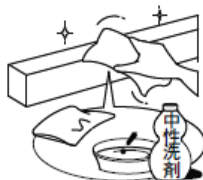


禁止

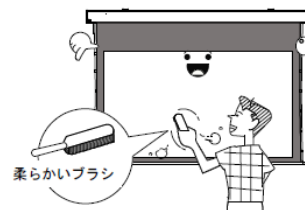


お手入れのしかた

●ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で水分をふき取ってください。



●スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。



製造販売元



株式会社キクチ科学研究所 <http://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LAB2112A